

令和4年度第2回 感染症発生動向調査部会
議事要旨

1 日 時 令和4年5月18日(水) 14:00～

2 場 所 岐阜大学医学部本館 1階 小会議室(岐阜市柳戸1-1)

3 出席者

委 員 : 馬場 尚志(岐阜大学医学部附属病院 生体支援センター センター長)
大西 秀典(岐阜大学大学院医学系研究科 小児科学 教授)
澤田 明(岐阜大学医学部附属病院 眼科 臨床准教授)
加藤 達雄(国立病院機構長良医療センター 呼吸器内科統括診療部長)
大野 元(岐阜県産婦人科医会 理事)
オブザーバー: 市原 拓(岐阜市保健所 感染症対策課 感染症対策係長)
事務局 : 石塚 敏幸(感染症対策推進課 感染症対策第二係長)
山田 涼子(感染症対策推進課 技師)
今尾 幸穂(保健環境研究所 疫学情報部長)
岡 隆史(保健環境研究所 主任専門研究員)

4 議 題 (進行:馬場委員)

- (1) 前月の感染症発生動向について
- (2) 検討すべき課題について
- (3) 情報提供すべき事項
- (4) 情報提供(月番委員専門分野から)
- (5) その他(感染症対策推進課から)

5 議事要旨

【前月の感染症発生動向について】

- ・事務局からの説明は資料のとおり。
- ・月番委員のコメントについては資料のとおり。

【検討すべき課題について】

○日本紅斑熱に関する医療関係者向け感染症疫学情報の発行について
(事務局から)

- ・日本紅斑熱に対してより迅速な実験室診断が行えるよう、県内の医療機関にむけて情報発信を考えています。その掲載内容について、医療現場の視点からご意見をいただけないでしょうか。

(委員から)

- ・臨床現場へ情報発信する際は、相手方の必要とする情報を抽出し、その部分を強調して伝えることが重要と思う。
- ・日本紅斑熱以外のダニ媒介感染症についても情報提供した方が良いかと思う。